

教科目名 英語 (English)

学科名・学年 : 全学科 1年

単位数など : 必修 4単位 (前期2コマ, 後期2コマ, 学習保証時間90時間)

担当教員 : A: 峯本敏男 (1年全学科)、 B: 篠田 和男 (1E, 1C), 穴井 孝義 (1M, 1S)

授業の概要			
中学校で習った英語を更に掘り下げて、より細かい英語の文法や語彙の指導を行う。英語 A では高校レベルの英文法の演習を行う。英語 B では語彙指導と速読用教材を用いて読解演習を行う。語彙については、定期的に小テストを実施することで着実に語彙力の増強を図る。			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (G2)
(1) 既習の文法知識を駆使しながら、英文の大まかな意味が読解できるようになる。(定期試験)			
(2) 語彙集 3300 語の最初の 600 語が発音できて綴りが書け、意味が言えるようになる。(小テストと定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1, 2 3, 4	授業オリエンテーション A: 文 B: 速読演習 1	授業概要、学習方法等説明。 A: 文の種類, 間接疑問等 B: 毎回大意把握のための速読演習と解説・音読練習。定期的に英単語の小テスト実施。(以下同様)	【理解の度合い】
5, 6	A: 文型 (1) B: 速読演習 2	A: 第 1, 2, 3 文型	
7, 8	A: 文型 (2) B: 速読演習 3	A: 第 4, 5 文型	
9, 10	A: 時制 (1) B: 速読演習 4	A: 現在形, 過去形, 進行形	
11, 12	A: 時制 (2) B: 速読演習 5	A: 未来形, 未来表現	
13, 14	A: 時制 (3) B: これまでの復習	A: 現在完了形と用法	
15, 16	前期中間試験	B: 速読演習 6 を応用問題として実施	【試験の点数】 点
17, 18	前期中間試験の解答と解説 B: 速読演習 7		【理解の度合い】
19, 20	A: 時制 (4) B: 速読演習 8	A: 過去完了	
21, 22	A: 時制 (5) B: 速読演習 9	A: 未来完了, 時制のまとめ	
23, 24	A: 助動詞 (1) B: 速読演習 10	A: 基本構文, can, may, must	
25, 26	A: 助動詞 (2) B: 速読演習 11	A: will, shall, should 等	
27, 28	A: 助動詞 (3) B: これまでの復習	A: 注意すべき助動詞表現	
29, 30	前期期末試験	B: 速読演習 12 を応用問題として実施	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
31, 32	A: 受動態 (1) B: 速読演習 13	A: 基本構文	【理解の度合い】
33, 34	A: 受動態 (2) B: 速読演習 14	A: 注意すべき受動態	
35, 36	A: 不定詞 (1) B: 速読演習 15	A: 基本構文と用法	
37, 38	A: 不定詞 (2) B: 速読演習 16	A: 不定詞応用表現	
39, 40	A: 不定詞 (3) B: 速読演習 17	A: 注意すべき不定詞構文	
41, 42	A: 動名詞 (1) B: 速読演習 18	A: 基本的用法	
43, 44	A: 動名詞 (2) B: これまでの復習	A: 応用表現等	
45, 46	後期中間試験	B: 速読演習 19 を応用問題として実施	【試験の点数】 点
47, 48	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
49, 50	A: 比較 (1) B: 速読演習 20	A: 原級, 比較級表現	
51, 52	A: 比較 (2) B: 速読演習 21	A: 最上級表現	
53, 54	A: 関係詞 (1) B: 速読演習 22	A: 関係代名詞の主格と目的格	
55, 56	A: 関係詞 (2) B: 速読演習 23	A: 関係代名詞の所有格等	
57, 58	A: 関係詞 (3) B: これまでの復習	A: 関係副詞の用法と意味	
59, 60	後期期末試験	B: 速読演習 24 を応用問題として実施	【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	1) 毎日英語を口にしたり, 耳にししたりする時間を確保して励むこと。 2) 英語 A, 英語 B とも授業時間をきちんと守ること。 3) 英単語の小テストを実施するので, 真剣に取り組むこと。		【総合達成度】
教科書	A: 「SEED English Grammar 28 Units (改訂新版)」, 文英堂 B: 英語問題研究会編著, 「Reading Gym 英語速読テスト標準」, 数研出版。 亀山太一監修, 「COCET3300」, 成美堂。		
参考図書	「SEED 総合英語 (改訂新版)」, 文英堂		
関連科目	英語 LL, 英会話, 2年英語		
総合評価	達成目標の(1)~(2)について4回の定期試験と課題または小テストで評価する。総合評価=定期試験(80%)+小テスト/課題(20%)。総合評価が60点以上を合格とする。		【総合評価】 点